



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 三井住建道路株式会社
 コード番号 1776 URL <http://www.smrc.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井隆幸
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 澤木 忠 (TEL) 03-3357-9081
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月7日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	22,690	9.3	741	35.7	734	35.0	459	△46.9
29年3月期第3四半期	20,752	△11.6	546	△57.0	543	△57.4	864	12.2

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 485百万円(△50.1%) 29年3月期第3四半期 972百万円(19.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	25.18	—
29年3月期第3四半期	47.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	24,929	9,424	37.3	509.40
29年3月期	25,448	9,058	35.1	489.15

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 9,294百万円 29年3月期 8,924百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
30年3月期	—	0.00	—		
30年3月期(予想)				6.00	6.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,200	△0.7	1,350	△1.1	1,350	△1.2	810	△41.3	44.40

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

30年3月期3Q	18,555,000株	29年3月期	18,555,000株
② 期末自己株式数	310,017株	29年3月期	310,017株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	18,244,983株	29年3月期3Q	18,245,682株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成30年3月期第3四半期の個別業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	21,843	10.6	705	47.3	712	47.1	455	△45.5
29年3月期第3四半期	19,755	△13.5	478	△58.2	484	△58.2	835	14.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	24.95	—
29年3月期第3四半期	45.81	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	24,308	9,253	38.1	507.17
29年3月期	24,735	8,907	36.0	488.22

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 9,253百万円 29年3月期 8,907百万円

2. 平成30年3月期の個別業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	0.1	1,280	0.1	780	△41.8	42.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(添付資料)

添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	5
(四半期連結包括利益計算書)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
(参考) 四半期個別財務諸表	8
(1) 四半期貸借対照表	8
(2) 四半期損益計算書	9
(補足情報)	10
四半期個別受注の概況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費の回復は緩慢なもの、企業業績は引き続き堅調に推移するとともに、設備投資に持ち直しの動きが続くなど、景気は緩やかな回復基調が継続しております。

道路建設業界におきましては、公共投資は堅調な動きとなっており、民間需要も持ち直しの傾向にありますが、主要材料であるアスファルト仕入価格が上昇傾向にあることに加え、企業間の競争は依然として厳しい状況にあるなど、経営環境の先行きに予断を許さない状況となっております。

このような状況のもと、当社グループ(当社及び連結子会社をいう。以下同じ。)は、『ステークホルダーズに信頼される質重視の経営』を展開することを基本コンセプトに掲げた「中期経営計画(29/3期～31/3期)」に則り、安定した収益体質を確立し、顧客・株主・社員・社会・環境との関係を常に視野に入れた経営を実践することで、企業の社会的責任を果たすとともに、人材育成と労働環境の改善、株主満足度の向上を目指してまいりました。また、内部統制システムの整備・強化などコーポレートガバナンスの充実を図ってまいりました。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、受注高は240億59百万円(前年同期比16.0%減少)、売上高は226億90百万円(前年同期比9.3%増加)、経常利益は7億34百万円(前年同期比35.0%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億59百万円(前年同期比46.9%減少)となりました。

なお、「中期経営計画」の詳細につきましては、平成28年3月公表の「新中期経営計画策定のお知らせ」をご参照ください。次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.smrc.co.jp>

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べ5億19百万円減少して249億29百万円となりました。これは、受取手形・完成工事未収入金等が減少したこと等によります。

負債合計は、同8億85百万円減少して155億4百万円となりました。これは、支払手形・工事未払金等が減少したこと等によります。

純資産合計は、同3億65百万円増加して94億24百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益4億59百万円の計上により利益剰余金が増加したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月10日に公表の連結業績予想値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	6,994	5,740
受取手形・完成工事未収入金等	10,440	9,729
製品	0	0
販売用不動産	2	2
未成工事支出金	730	2,156
材料貯蔵品	111	117
その他	287	559
流動資産合計	18,566	18,306
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,514	1,450
機械及び装置(純額)	1,871	1,721
土地	2,483	2,483
その他(純額)	117	100
有形固定資産合計	5,986	5,755
無形固定資産	101	89
投資その他の資産		
破産更生債権等	2	2
その他	835	820
貸倒引当金	△45	△45
投資その他の資産合計	793	777
固定資産合計	6,881	6,622
資産合計	25,448	24,929
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,189	6,923
電子記録債務	3,555	3,663
未払法人税等	354	263
未成工事受入金	404	1,447
完成工事補償引当金	5	5
賞与引当金	10	3
工事損失引当金	19	13
独占禁止法関連損失引当金	146	—
その他	1,279	783
流動負債合計	13,967	13,104
固定負債		
退職給付に係る負債	1,923	1,919
資産除去債務	80	81
その他	418	399
固定負債合計	2,423	2,400
負債合計	16,390	15,504

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,329	1,329
資本剰余金	1,541	1,541
利益剰余金	6,089	6,439
自己株式	△78	△78
株主資本合計	8,882	9,232
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	178	178
退職給付に係る調整累計額	△136	△116
その他の包括利益累計額合計	42	61
非支配株主持分	134	130
純資産合計	9,058	9,424
負債純資産合計	25,448	24,929

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	20,752	22,690
売上原価	18,606	20,347
売上総利益	2,146	2,343
販売費及び一般管理費	1,599	1,601
営業利益	546	741
営業外収益		
受取利息	0	0
受取地代家賃	2	2
業務提携関連収入	—	2
鉄屑処分収入	1	2
その他	7	3
営業外収益合計	12	11
営業外費用		
支払利息	3	0
支払保証料	7	10
業務提携関連費用	2	6
その他	2	1
営業外費用合計	15	18
経常利益	543	734
特別利益		
固定資産売却益	5	2
投資有価証券売却益	11	—
収用補償金	11	—
独占禁止法関連損失引当金戻入額	16	—
特別利益合計	44	2
特別損失		
固定資産除却損	10	9
投資有価証券売却損	0	—
特別損失合計	11	9
税金等調整前四半期純利益	576	727
法人税等	△313	261
四半期純利益	890	465
非支配株主に帰属する四半期純利益	25	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	864	459

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	890	465
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	—
退職給付に係る調整額	88	19
その他の包括利益合計	82	19
四半期包括利益	972	485
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	946	478
非支配株主に係る四半期包括利益	25	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	製造・ 販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	16,618	4,094	20,712	39	20,752	—	20,752
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,179	1,179	—	1,179	△1,179	—
計	16,618	5,273	21,892	39	21,932	△1,179	20,752
セグメント利益	1,446	678	2,124	21	2,146	—	2,146

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業及び不動産取引に関する事業を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	製造・ 販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	18,341	4,306	22,648	42	22,690	—	22,690
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,319	1,319	—	1,319	△1,319	—
計	18,341	5,626	23,967	42	24,010	△1,319	22,690
セグメント利益	1,699	618	2,318	24	2,343	—	2,343

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業及び不動産取引に関する事業を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

(参考) 四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	6,496	5,246
受取手形・完成工事未収入金等	10,312	9,675
製品	0	0
販売用不動産	2	2
未成工事支出金	722	2,146
材料貯蔵品	111	117
その他	263	548
流動資産合計	17,909	17,736
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,478	1,415
機械及び装置(純額)	1,870	1,720
土地	2,472	2,472
その他(純額)	116	100
有形固定資産合計	5,938	5,708
無形固定資産		
	101	89
投資その他の資産		
破産更生債権等	2	2
その他	829	817
貸倒引当金	△45	△45
投資その他の資産合計	786	774
固定資産合計	6,826	6,571
資産合計	24,735	24,308
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,821	6,727
電子記録債務	3,555	3,663
未払法人税等	346	260
未成工事受入金	370	1,313
完成工事補償引当金	5	5
工事損失引当金	19	13
独占禁止法関連損失引当金	146	—
その他	1,342	846
流動負債合計	13,607	12,830
固定負債		
退職給付引当金	1,720	1,744
資産除去債務	80	81
その他	418	399
固定負債合計	2,219	2,225
負債合計	15,827	15,055
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,329	1,329
資本剰余金	1,541	1,541
利益剰余金	5,935	6,281
自己株式	△78	△78
株主資本合計	8,728	9,074
評価・換算差額等		
土地再評価差額金	178	178
評価・換算差額等合計	178	178
純資産合計	8,907	9,253
負債純資産合計	24,735	24,308

この四半期貸借対照表は「四半期財務諸表等規則」及び「建設業法施行規則」に準拠して作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書

(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	19,755	21,843
売上原価	17,746	19,611
売上総利益	2,008	2,232
販売費及び一般管理費	1,529	1,526
営業利益	478	705
営業外収益		
受取利息	0	0
関係会社受取配当金	5	11
受取地代家賃	3	2
その他	9	9
営業外収益合計	19	23
営業外費用		
支払利息	3	0
支払保証料	6	9
業務提携関連費用	2	6
その他	2	1
営業外費用合計	14	17
経常利益	484	712
特別利益		
固定資産売却益	2	2
投資有価証券売却益	11	—
独占禁止法関連損失引当金戻入額	16	—
特別利益合計	29	2
特別損失		
固定資産除却損	10	9
投資有価証券売却損	0	—
特別損失合計	11	9
税引前四半期純利益	501	704
法人税等	△333	249
四半期純利益	835	455

この四半期損益計算書は「四半期財務諸表等規則」及び「建設業法施行規則」に準拠して作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(補足情報)

四半期個別受注の概況

(1) 個別受注実績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

	受 注 高	
	百万円	%
30年3月期第3四半期	23,401	△15.4
29年3月期第3四半期	27,673	10.4

- (注) 1. 受注高は当第3四半期までの累計額
2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率

	前第3四半期 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)		当第3四半期 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)		比較増減 百万円	増減率 %	
	百万円	%	百万円	%			
工 事 部 門	舗 装 工 事	20,362	73.6	16,076	68.7	△4,286	△21.1
	土 木 工 事	3,174	11.5	2,981	12.7	△193	△6.1
	計	23,537	85.1	19,058	81.4	△4,479	△19.0
製 品 部 門	4,135	14.9	4,343	18.6	207	5.0	
合 計	27,673	100.0	23,401	100.0	△4,271	△15.4	

(注) パーセント表示は、構成比率

(2) 個別受注予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	通 期	
	百万円	%
30年3月期予想	33,000	1.5
29年3月期実績	32,511	△0.1

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率